

## 八戸市美術館 子ども向け創作教室

八戸市美術館は、幼児と小学校低学年向けの「創作教室 アートイズ×美術館」を年に数回開催している。絵画や陶芸など多彩なテーマで展開。子どもの豊かな創造力を育む場として定着してきている。

八戸学院短大で、大人から子どもまでを対象に定期的に開いている「現代芸術教室 アートイズ」との連携企画。同短大幼児保育学科講師の佐貫巧さんと、三沢第一幼稚園教諭の沼尾大伸さんが指導役を務める。

今月上旬には、同館で開催中の「瀧田真一と白磁」展に合わせて、「いろんな白を知ろう」をテーマに、本年度2回目の教室が行われた。

子どもたちは展示されている陶芸家の作品を鑑賞後、制作に取り掛かっ

# 豊かな創造力育む場に



## 八学短大「アートイズ」と連携

た。綿やレース、貝殻といった白色の素材の中から好きな物を選び、切っ

たり丸めたり、お花の形にしたりと思い思いに工夫。木の板に張り付け、オリジナルの造形作品を完成させた。参加した三沢市の淋代母祐子さん(39)は一家の保育所年長組の根城晴亮君(6)は、「材料をたくさん使うのが楽しい」とにっこり。同短大のアートイズにも通っており、

中にある物で、工夫して遊び道具を作るようになった」と創作意欲の向上を実感している。

佐貫さんと沼尾さんは「子どもが本来持つ発想力を引き出し、創造と表現の面白さを知ってもらいたい」と力を込めていた。

次回は同館の写真展に合わせ、8月7日に行う予定。問い合わせは八戸市美術館 電話0178(45)803300へ。

(三浦千尋)

白色のさまざまな素材を使って自由に創作活動をする子どもたち 八戸市美術館